

2001年7月21日版

# メールサーバアドミニストレーション 操作マニュアル



株式会社イーポート  
ネットワークサービス事業部

<b>Section 1 : はじめに</b> . . . . .	<b>2</b>
1-1. 互換性について . . . . .	2
1-2. 著作権 . . . . .	2
1-3. サポート . . . . .	2
<b>Section 2 : 操作方法</b> . . . . .	<b>3</b>
2-1. ログインする . . . . .	3
2-2. 設定状況の確認 . . . . .	7
2-2-1. 設定 . . . . .	7
2-2-1-1. メールアドレスの設定変更 . . . . .	7
2-2-1-2. メールエイリアスの設定変更 . . . . .	9
2-2-1-3. ML (メーリングリスト) の設定変更 . . . . .	11
2-2-2. 削除 . . . . .	11
2-3. メールアドレスの追加 . . . . .	12
2-4. メールエイリアスの追加 . . . . .	14
2-5. ML (メーリングリスト) の追加 . . . . .	16
<b>Section 3 : 付録</b> . . . . .	<b>17</b>
3-1. 使用できる文字について . . . . .	17
3-2. 用語説明 . . . . .	18
メールサーバアドミニストレーション特有の用語 . . . . .	18
メール一般の用語 . . . . .	19
一般用語 . . . . .	20

## Section 1 : はじめに

イーポートメールサーバアドミニストレーションは、弊社で取得された、もしくはドメインをお持ち込みになられたお客様を対象にメールサーバ代行を行う ePort Shared Server Service の管理用ウェブページとして、「メールサーバをより使いやすく簡単に」を目標に設計されています。

ストレージの容量の範囲内であればいくつでもメールアドレスやメールエイリアスを作成することができ、全てのメールサーバの設定をここで行うことができます。

このメールサーバアドミニストレーションは、ePort Mail Management Interface を使用してこのサービスを実現しており、まだまだ発展しています。

新機能の搭載は随時行って参りますので、お客様で新機能についてのご意見がありましたらメール (support@ePort.ad.jp) にお寄せください。

### 1-1. 互換性について

イーポートメールサーバアドミニストレーションは、以下のウェブブラウザのみに対応しております。これ以外のウェブブラウザ (Netscape など) で使用すると画面が乱れたりするなど、予期しない動作をすることがありますのでご注意ください。

**Microsoft Internet Explorer バージョン 5 以上を推奨**

※これらの名称は各メーカーの商標または登録商標です。

### 1-2. 著作権

イーポートメールサーバアドミニストレーションの操作画面を始めとする関連する全ての著作権は株式会社イーポートにあります。

また、このマニュアルと掲載されている画面についても同様の著作権があります。

このマニュアルや操作画面の転載、譲渡などは法律による許容を除き、一切お断りしております。

### 1-3. サポート

サポートは電子メール、FAX でお受け致しております。また、不具合などの報告もこちらでお受け致しております。

株式会社イーポート サポートセンター

Mail:support@ePort.ad.jp FAX:03-5808-4841

## Section 2 : 操作方法

### 2-1. ログインする

「イーポートシェアードサーバサービス」を申し込むと、「お申し込み完了のお知らせ」を手渡しもしくは、郵送にてお渡ししております。

ここに各サービスのご利用について「<https://mailXXXX.ePort.ad.jp/>」にアクセスするようご案内させていただいておりますので、まずこちらにアクセスしてください。

①. 図1の画面が出ます。(ここでは [mail.eport.ad.jp](https://mail.eport.ad.jp) となっておりますが、お客様によってここは異なります。)

ここはお客様の重要な情報を扱いますので、ペリサインセキュアサイトとなっております。ここから先は全ての通信が暗号化されますので、安心してご利用ください。



図1 : <https://mailXXXX.ePort.ad.jp/>

メールサーバアドミニストレーションの「ログインする」をクリックしてください。

②. 図2の画面がサブ画面として現れます。

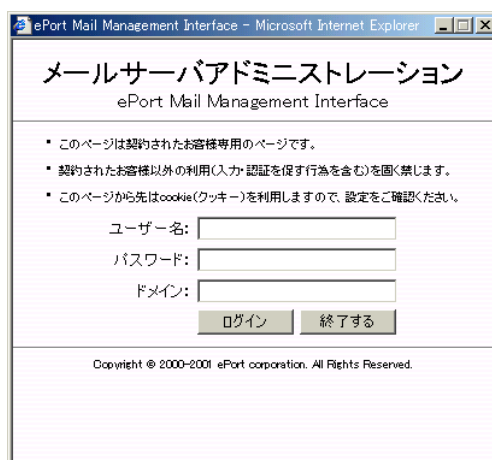


図2：ログイン

「お申し込み完了のお知らせ」の各項目の情報を以下のように入力して「ログイン」ボタンを押してください。

ユーザー名：「お申し込み完了のお知らせ」の「お客様番号」

パスワード：「お申し込み完了のお知らせ」の「パスワード」

ドメイン：「お申し込み完了のお知らせ」の「取得ドメイン」

ここから先はクッキーと JAVA Script を使用しています。インターネットエクスプローラのセキュリティの設定は「中」以下になるように設定してください。「高」では動作しません。

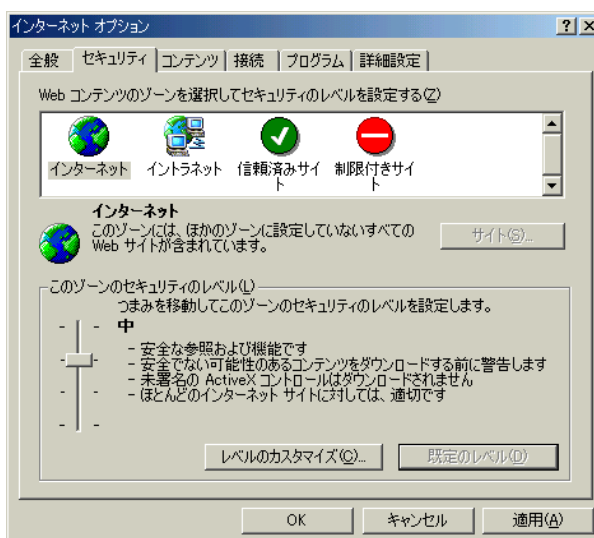


図3：インターネットオプション

③. ログインに成功すると、図4のように「HOME 設定状況の表示」が出ます。  
設定状況の表示についての詳細は、「2-2. 設定状況の表示」の項をご参照ください。

初めてお客様がログインした時、以下のアドレスが既に作成されています。(ここでは pc-device.com というドメインを使用していますが、ここはお客様の取得されたドメインとなりますので読み替えてください。)

halu@pc-device.com : 「お申し込み完了のお知らせ」の「管理用メールアドレス」

※halu は架空のアカウントです。

root@pc-device.com : BA (Builtin Account 標準で作成されるエイリアス)

postmaster@pc-device.com : BA (Builtin Account 標準で作成されるエイリアス)

mailer-daemon@pc-device.com : BA (Builtin Account 標準で作成されるエイリアス)

webmaster@pc-device.com : 標準で作成されるエイリアス

これらのメールアドレスは、メールサーバやウェブサーバを運用する上で重要な役割を果たします。例えば、宛先の存在しないメールは mailer-daemon が管理用メールアドレスに転送すると同時に差出人に宛先が不明であることを知らせ、ウェブページに関しての外部からの問い合わせは webmaster にメールが出されます。

これらのメールアドレスに対してメールが出された場合、全て管理用メールアドレスに転送されます。※各用語につきましては、巻末の用語説明をご参照ください。

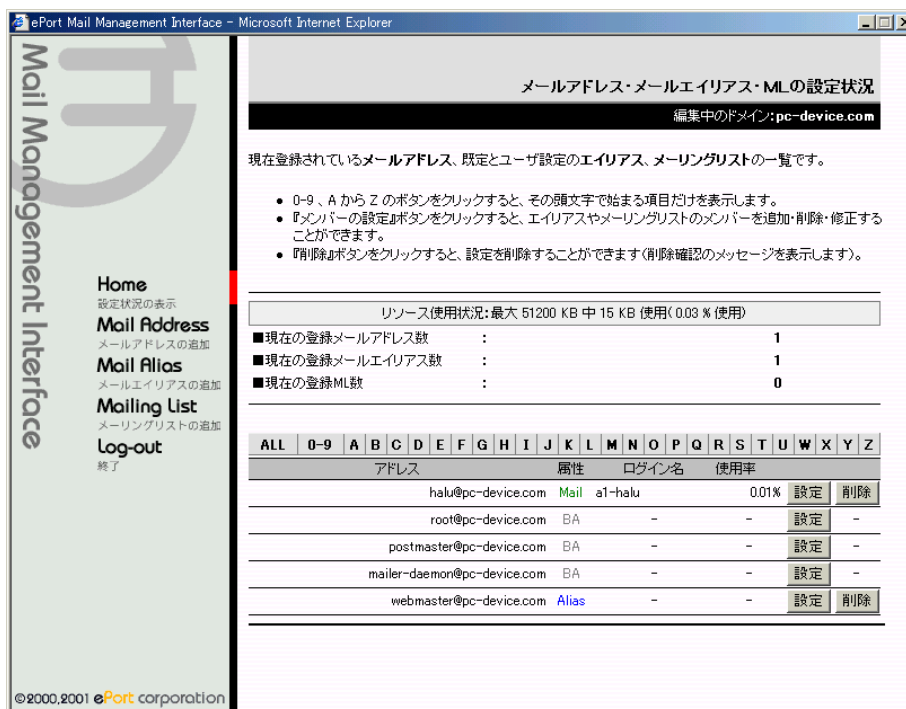


図4 : ログイン成功

ログイン後、以下の点にご注意ください。

- ・ 終了するときは必ず「log-out 終了」をクリックしてください。窓右上の「×」を押して終了させると、最低でも1時間前後ログインできなくなります。
- ・ 編集中であっても30分で強制的にログアウト（終了）します。続けて編集する場合はお手数ですが、再度ログイン作業を行ってください。
- ・ 編集中はインターネットへの接続を切らないようにしてください。動作しなくなることがあります。
- ・ 一度にログインできるのは1ユーザーだけです。ログイン中に同じアカウントを使用して別のブラウザやマシンからログインすることはできません。

## 2-2. 設定状況の表示

ログイン直後、または「設定状況の表示」をクリックすると、図5の画面が出ます。  
ここでは、メールアドレス・メールエイリアス・ML（メーリングリスト）の設定変更・削除・メールボックスの使用状況の確認ができます。

編集中のドメイン  
お客様が取得されたドメインを表示

リソース使用状況  
お客様に割り当てられた  
メールサーバ領域の使用量と使用率

メールアドレス・エイリアスの現在数

インデックス  
これらの文字で始まるアドレスを表示

使用率  
使用可能なリソースのメールアドレスが占める割合

設定・削除  
メールアドレスやエイリアス・MLの設定・削除  
BAは削除不可

アドレス  
お客様が作成したメールアドレスや  
エイリアス・MLを表示

属性  
Mail : メールボックスを持つアドレス  
BA : Builtin Account 予め用意されているアドレス  
Alias : メールボックスを持たないアドレス  
転送先を指定することにより別名として利用

ログイン名  
属性がメールのときのみ存在  
POP3/SMTPサーバにアクセスするときのアカウント名

アドレス	属性	ログイン名	使用率	設定	削除
halu@pc-device.com	Mail	al-halu	0.01%	設定	削除
root@pc-device.com	BA	-	-	設定	-
postmaster@pc-device.com	BA	-	-	設定	-
mailer-daemon@pc-device.com	BA	-	-	設定	-
webmaster@pc-device.com	Alias	-	-	設定	削除

図5：設定状況の確認

### 2-2-1. 設定

メールアドレス・メールエイリアス・ML（メーリングリスト）の設定を変更する場合は「設定ボタン」を押してください。

#### 2-2-1-1. メールアドレスの設定変更

図6の画面になります。変更することのできる項目は「転送先アドレス」「パスワードの強制変更」の2項目です。

##### メールアドレス

修正しようとしているメールアドレスです。

##### ログイン名

メールアドレスのPOP3/SMTPアカウント名です。



### 転送先アドレス

メールアドレスに送られてきたメールを転送することができます。必ず存在するメールアドレスを設定してください。なお、自分自身となるメールアドレスを指定することはできません。

使用できる文字数は、アカウント部分（@より前の部分）は半角で30文字まで、ドメイン部分（@より後の部分）は半角で40文字までです。

※使用できる文字は巻末の「使用できる文字について」をご参照ください。

### 転送先アドレスを設定しない

ここにチェックが入っているとメールは転送されません。

### メールボックスに保存しない

転送が設定されているときにこのチェックボックスにチェックが入っていると転送だけを行ってメールボックスにメールは保存されません。

### パスワードの強制変更

POP3/SMTP アカウントのパスワードを管理者権限で強制変更することができます。両方のテキストボックスにパスワードを入れてください。

### 修正する

設定を変更したい各項目の修正が完了しましたら、このボタンを押してください。修正に成功すると以下のようにダイアログメッセージが出ます。



### 修正せずに戻る

修正をキャンセル（中止）したい場合はこのボタンを押してください。設定の変更をせずに戻ります。

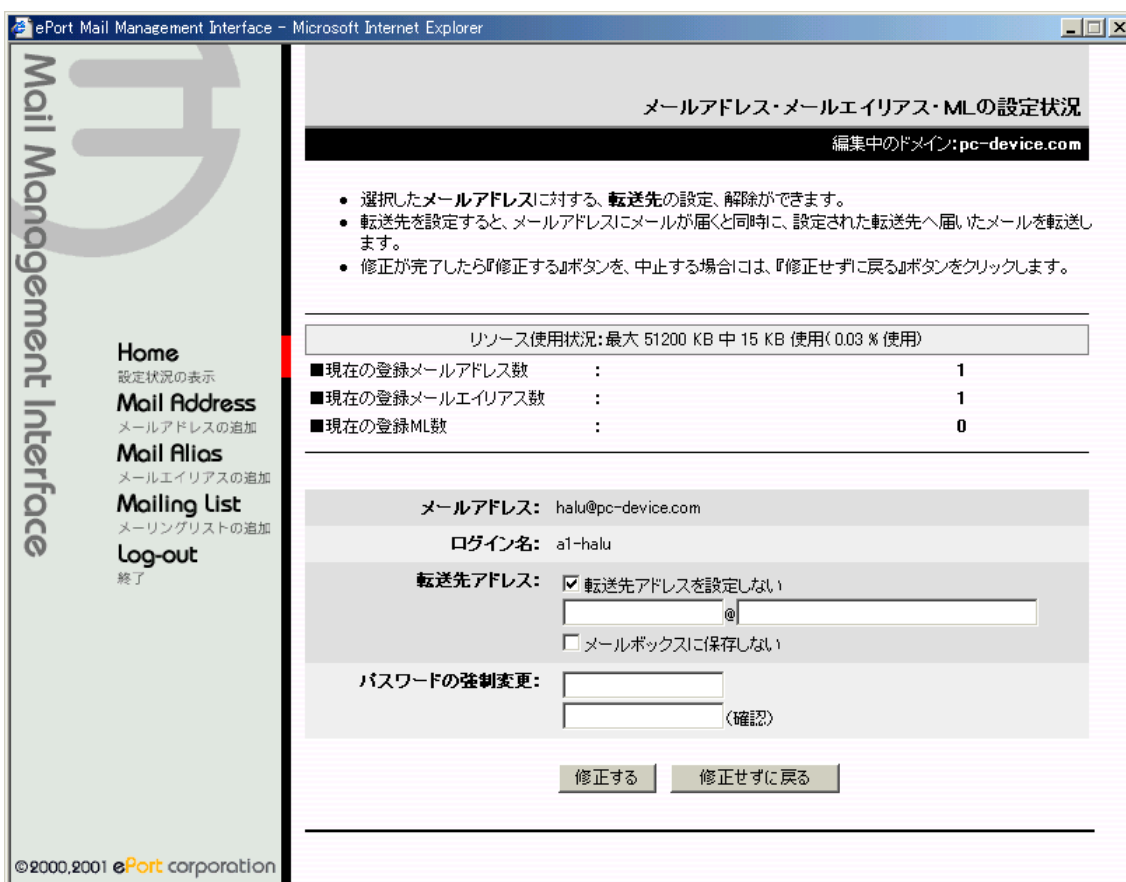


図6：メールアドレスの設定変更

## 2-2-1-2. メールエイリアスの設定変更

図7の画面になります。変更することのできる項目は「エイリアスメンバーリスト」です。

### メールエイリアス

変更しようとしているメールエイリアスです。

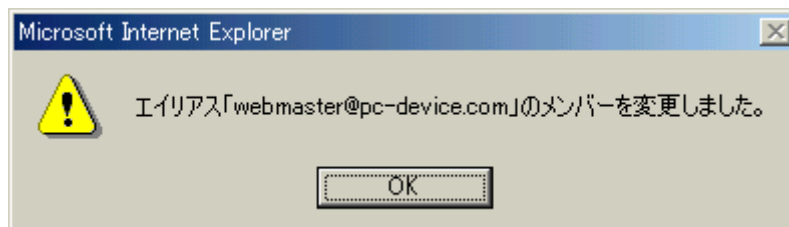
### エイリアスメンバーリスト

メンバーリストは、メールアドレスのみを記述することができます。複数のアドレスを指定する場合は改行もしくはスペース、カンマ『、』、セミコロン『;』で区切ります。アドレスは100個前後で抑えるようにしてください。メールエイリアスと同じドメインを持つメンバーを加える場合は「@」マークより前のアカウント部分のみで記述することができます。

※使用できる文字は巻末の「使用できる文字について」をご参照ください。

## 修正する

設定を変更したい項目の修正が完了しましたら、このボタンを押してください。修正に成功すると以下のようにダイアログメッセージが出ます。



## 修正せずに戻る

修正をキャンセル（中止）したい場合はこのボタンを押してください。設定の変更をせずに戻ります。

メールアドレス・メールエイリアス・MLの設定状況  
編集中のドメイン: pc-device.com

- 選択したメールエイリアスに対する、メンバーの設定、解除ができます。
- メンバーリストは、改行もしくはスペース、カンマ『、』、セミコロン『;』で区切ります。
- 『pc-device.com』に所属するメンバーの場合は、pc-device.com の部分は入力不要です。

リソース使用状況: 最大 51200 KB 中 15 KB 使用 (0.03 % 使用)

■現在の登録メールアドレス数	:	1
■現在の登録メールエイリアス数	:	1
■現在の登録ML数	:	0

メールエイリアス: webmaster@pc-device.com

エイリアスメンバーリスト:

```
halu@pc-device.com;halu2@pc-device.com  
halu3@pc-device.com  
halu4  
halu5@todayis.net  
halu6,halu7@todayis.net halu8
```

修正する      修正せずに戻る

©2000,2001 ePort corporation

図7：メールエイリアスの設定変更

### 2-2-1-3. ML (メーリングリスト) の設定変更

オプションサービス

### 2-2-2. 削除

メールアドレス・メールエイリアス・ML (メーリングリスト) を削除することができます。削除が完了すると、メールアドレスの場合はメールボックスに残っているメール、メールエイリアスの場合はエイリアスメンバーリストや設定などが完全に削除されますので、充分にご注意ください。

削除ボタンを押すと、以下のように削除の確認が出ます。



「キャンセル」を押すと削除を中止します。

「OK」を押すと削除されて以下のように出ます。



「OK」を押して終了です。

## 2-3. メールアドレスの追加

メールアドレスは、メールクライアント（アウトルックなど）を使用してメールの送受信を行いたい場合に作成します。メールの送受信の為にメールアドレスはメールボックスを持っています。送られてきたメールはメールクライアントに読み込むまでの間、一時的にこのメールボックスに保存されます。

メールアドレスを作成するときは、「Mail Address メールアドレスの追加」をクリックしてください。

図8のように出ます。

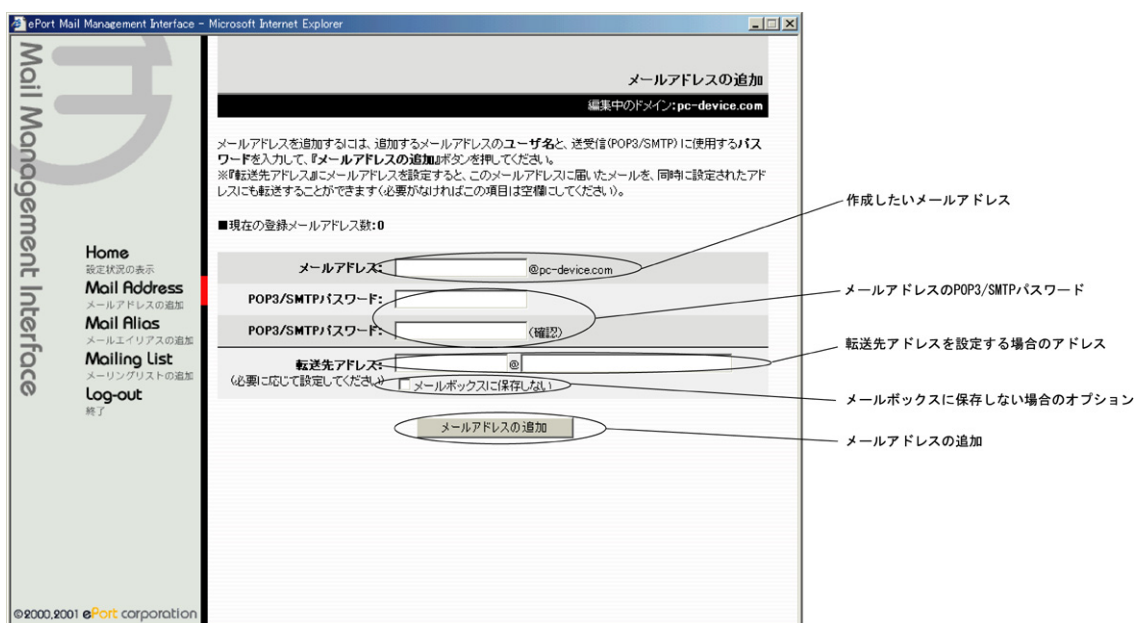


図8：メールアドレスの追加

### メールアドレス（必須設定）

メールボックスを持つアドレスを作成します。

テキストボックスにご希望のアドレスを設定してください。

使用できる文字数は、半角で3文字以上13文字以下です。

※使用できる文字は巻末の「使用できる文字について」をご参照ください。

### POP3/SMTP パスワード（必須設定）

作成しようとしているメールアドレスのメールボックスにアクセスし読み書きするためのパスワードを設定してください。

入力すると、「\*」印で表示されます。確認のため、下段にも同じパスワードを入力

してください。

#### 転送先アドレス（任意設定）

メールボックスに保存しつつ、別のメールアドレスに回送する場合はここにメールアドレスを設定してください。自分自身のメールアドレスを設定することはできません。

使用できる文字数は、アカウント部分（@より前の部分）は半角で30文字まで、ドメイン部分（@より後の部分）は半角で40文字までです。

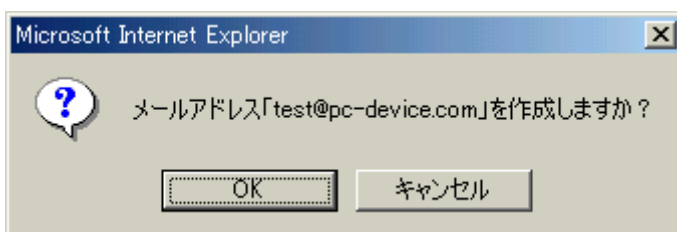
#### メールボックスに保存しない（任意設定）

転送先にメールを回送するときにメールボックスに保存したくないときにチェックを入れてください。

#### メールアドレスの追加

全ての設定が完了しましたら、このボタンを押してください。

確認を求められますので、追加する場合は「OK」を、キャンセルする場合は「キャンセル」を押してください。



メールアドレスの追加に成功すると以下のようにダイアログメッセージが出ます。



ここに POP3/SMTP にアクセスするためのログイン名（アカウント）が出ますので、控えを取るようにしてください。（「設定状況の確認」でもログイン名を確認することができます。）

## 2-4. メールエイリアスの追加

メールエイリアスは、メールアドレスの別のアドレスという表現をすることができます。

通常メールエイリアスは1つ以上のメールアドレスのリストを持ち、メールエイリアスにメールが出されるとそのリストに一斉に転送します。いちいちメールを複数のメールアドレスに出すより、一つのメールエイリアスに送れば便利に使用することができます。

また、本当のメールアドレスを隠蔽して、別のメールアドレスを使用したいときにも利用できます。

メールエイリアスはメールアドレスと違ってメールボックスを持っていませんので、POP3/SMTP アカウントやパスワードは存在しません。

メールエイリアスを作成するときは、「Mail Alias メールエイリアスの追加」をクリックしてください。

図9のように出ます。

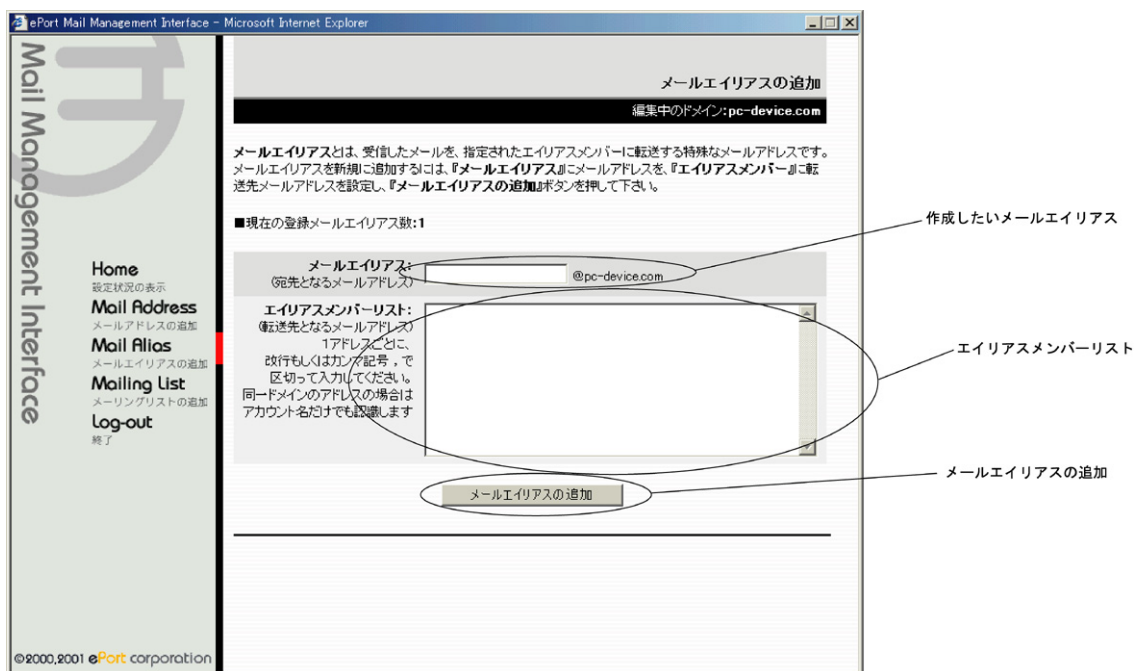


図9：メールエイリアスの追加

### メールエイリアス（必須設定）

メールエイリアスの名前を設定してください。

使用できる文字数は、半角で2文字以上24文字以下です。

※使用できる文字は巻末の「使用できる文字について」をご参照ください。

### エイリアスメンバーリスト（必須設定）

メンバーリストは、メールアドレスのみを記述することができます。複数のアドレスを指定する場合は改行もしくはスペース、カンマ『,』、セミコロン『;』で区切ります。アドレスは100個前後で抑えるようにしてください。メールエイリアスと同じドメインを持つメンバーを加える場合は「@」マークより前のアカウント部分のみで記述することができます。

※使用できる文字は巻末の「使用できる文字について」をご参照ください。

### メールエイリアスの追加

全ての設定が完了しましたら、このボタンを押してください。

確認を求められますので、追加する場合は「OK」を、キャンセルする場合は「キャンセル」を押してください。



メールエイリアスの追加に成功すると以下のようにダイアログメッセージが出ます。



以上でメールリングリストが追加されます。



## 2-5. ML (メーリングリスト) の追加

メーリングリストはオプションです。詳細は ePort までお問い合わせください。

このメーリングリストは一般的な ML と違い、外部から希望する参加者を受け入れるタイプのものではなく、管理者がリストを直接管理するものです。そのため、簡易メーリングリストということもできます。

しかし、ナンバリングや投稿制限など、メーリングリストに必要な最低限の機能は提供されています。



メーリングリストの追加  
編集中のドメイン: pc-device.com

メーリングリストとは、受信したメールを、指定されたメンバーに転送する特殊なメールアドレスです。エイリアスと違い、ナンバリングや差出人の限定など、高度な設定ができます。メーリングリストを新規に追加するには、『アドレス』にメールアドレスを、『メンバー』に転送先メールアドレスを設定し、必要に応じてオプションを設定して、『メーリングリストの追加』ボタンを押して下さい。

■現在の登録メーリングリスト数:0

アドレス: (送信先となるメールアドレス)  @pc-device.com

メンバー: (転送先となるメールアドレス)   
1アドレスごとに、改行またはカンマ記号、で区切って入力して下さい  
同ドメインのアドレスの場合はアカウント名だけでも認識します

メーリングリスト管理者: (管理者のメールアドレス) 必ず選択してください  @pc-device.com

オプション: (必要に応じて設定してください)

Reply toの宛先  差出人

ナンバリングする(形式: [接頭文字列] (No.) 表題)  
接頭文字列:   
開始 No.:  (半角数字)

差出人を隠す  
差出人: 隠蔽する場合、選択してください

差出人がメンバーに含まれる場合は差出人に転送しない

差出人を限定する

図 1 0 : メーリングリストの追加

## Section 3 : 付録

### 3-1. 使用できる文字について

メールサーバアドミニストレーションのメール部分のコアである Mail Management Interface は現在 2 バイトコード文字 (いわゆる日本語) を使用したドメインに対応していません。そのため、設定できる文字はインターネットに於けるメール関連の RFC に準拠することになります。

#### メールアドレス・メールエイリアス・エイリアスリスト・転送先で使用できる文字

A から Z までの半角アルファベット (大文字と小文字の区別はありません)

0 から 9 までの半角数字

「- (半角ハイフン)」、「. (半角ピリオド)」、「\_ (半角アンダースコア)」

#### ドメインで使用できる文字

A から Z までの半角アルファベット (大文字と小文字の区別はありません)

0 から 9 までの半角数字

「- (半角ハイフン)」(ただし、ドメインの先頭と末尾に使用することはできません)

それぞれに使用できる文字以外の文字 (2 バイトコード文字や特殊文字) は使用しないでください。

なお、メール関連の RFC などを見ていただくとわかりますが、メールサーバアドミニストレーションでは使用できないが、RFC では用途を特定した特殊文字というものが存在します。(例えば「%」など) これらの特殊文字は通常の運用ではあまり使われないため、Mail Management Interface ではサポートされていません。

## 3-2. 用語説明

このマニュアルに出た用語を簡単に説明してあります。用語についてより詳しくお知りになりたい方は市販の解説書などをご覧ください。（弊社では解説書の推薦はいたしておりません。）

### メールサーバアドミニストレーション特有の用語

#### **ePort.ad.jp**

株式会社イーポートは JPNIC（日本ネットワークインフォメーションセンター）の正会員（No.478）です。そのため、一般企業が使用する co.jp ではなく、ad.jp を使用しています。なお、株式会社イーポートは JPRS（日本レジストリサービス）の指定事業者でもあります。

#### **BA (Builtin Account)**

メールサーバアドミニストレーションをお申し込みいただくと、最初に必要最低限のメールアドレスが設定されています。

このメールアドレスは実際にはメールエイリアスになっていて、お申し込み時にお客様が希望された管理用メールアドレスに全て転送するようになっています。

BA は設定数にはカウントされず、また、削除することはできません。

#### **mailer-daemon**

一般にはメールサーバを動作させているプログラムの持ち主です。仮想的な名前ですので、実際には存在しません。

宛先不明のメールの処理をするときに使われたり、メールサーバの動作に異常があるとその名前でメールが出されます。

#### **postmaster**

メールサーバの最高責任者といったところです。実際にはお客様のドメインを使用したメールの管理者ということになりますのでお客様自身のことを指しています。

#### **webmaster**

ウェブサーバの最高責任者です。位置付けは postmaster と変わりません。

#### **root**

本来は UNIX のアカウントで、最高の権限を持つアカウントです。通常この名前でメールを出したり受け取ったりすることはありませんが、この名前に対してメールを出すシステムなどもありますので、これは受け取りの口だけを提供しているとお考えください。

### **halu**

このマニュアル中では例として出ているアカウントで、たいした意味はありませんが、実際にはこのシステムを開発した人が昔使用していたアカウントです。スパムメール送らないでね。

### **pc-device.com**

このマニュアル中では例として出ているドメインで、たいした意味はありませんが、実際には **halu** が所有しているドメインです。  
いいドメインなので、誰か買って欲しくないかと思っている今日この頃です。

## メール一般の用語

### **POP3/SMTP**

メールクライアント（アウトLOOKなど）を使用してメールサーバからメールの読み書き（送受信）をするときに使用するプロトコル（データのやり取りの取り決め）です。

### **メールアドレス**

一般には「XXXX@pc-device.com」という形がよく知られていますが、ここではメールボックスを持つメールアドレスのことを指しています。

### **メールエイリアス**

メールアドレスの別名というのが本当の意味です。

表記上は「XXXX@pc-device.com」となるため、メールアドレスとなんら変わることはないのですが、メールサーバ内ではメールボックスを持たないメールアドレスとして扱います。メールエイリアス内には転送先のリスト（エイリアスメンバーリスト）のみが保持されています。

### **ML（メーリングリスト）**

メールエイリアスと機能的には同様なのですが、さらに高機能化したのが ML です。例えば、表題（Subject）にナンバリングを自動的に付加したり、投稿者を限定したりすることができます。

ただ、一般に良く知られている新規に ML を購読したいときにメールを送ると自動的にメンバーに加えるといった機能は備わっていませんので、簡易メンバーリストとすることができます。

メールサーバアドミニストレーションではオプション扱いになっています。

### メールボックス

メールボックスは、メールサーバ内に存在し、送られてきたメールを一時的に保存する場所です。メールアドレスごとに作成され、メールクライアントに読み込まれるまで保持し、読まれるとメールボックス内からは削除されます。

なお、メールクライアントで「サーバにメールを保存する」オプションのあるものは、メールサーバ内にメールを保持することができますが、あまり溜めすぎるとお客様に割り当てられた容量を一杯にすることがあり、新しいメールが送られてきても受け取れないということが起きますのでご注意ください。

## 一般用語

### ベリサインセキュアサイト

ベリサイン社は、ウェブサーバの証明書などインターネット上で不可欠となる暗号化や出自証明を行っている会社です。

ベリサインセキュアサイトとは、このウェブサーバ証明書を発行してもらって運用しているサイトのことで、暗号化と出所の確かさにより高い安全性を保っています。

### クッキー

クッキーとは、ウェブサーバにアクセスしたときに、アクセスした側のローカルディスクにデータファイルを書き込みます。これがクッキーです。

クッキーはアクセスしたウェブページを認識したり、ユーザーの認識などに使われています。

クッキーは、ウェブサーバとアクセスした側のウェブブラウザ（IE など）との間でのみ使用され、自分とまったく関係のないウェブサーバ（例えばドメインが違うなど）が書き込んだクッキーを読むことはできません。

クッキーはウェブブラウザを設定することにより、拒否することができますが、メールサーバアドミニストレーションではクッキーが必須となります。お客様を認識するためにのみ使用していますので、安心してクッキーを有効にしてください。

## ドメイン

広義では1つの集合を単位とする言葉で、インターネットやネットワークの世界ではいろいろな意味で使用されます。

ここでは、ウェブサーバやメールサーバに使用されるドメイン（このマニュアルでは `pc-device.com` を使用して解説しています）を指します。